

OUTLINE OF SEIYO CITY

【市の概要】



西予市ガイド

自然と文化と人が輝く 交流のまち

愛媛県南部に位置する、豊かな緑に覆われた美しい山々と青く、深く広がる海。広大な大地の中で、多彩な自然を持ち合わせたまち、それが西予市です。

SEIYO CITY

1

市の特徴



海拔0mから1,400mの地理的に恵まれた西予市は、総面積が514.34km²。そのうち75%を山林が占めています。県下でも広大な土地を有し、多彩な顔を持っています。歴史的建造物や古墳群など数多くの文化遺産の他、民俗芸能や伝統行事が保存伝承されています。特産品は愛媛の代表ミカンの他、魚介類、米、ブドウ、栗、乳製品、牛肉類など、四国一ともいえる多品目産地でもあります。

2

市の成り立ち



平成16年4月1日、東宇和郡の明浜町・宇和町・野村町・城川町、そして西宇和郡三瓶町の5町が合併して誕生しました。各町はこれまでも共同で広域行政を進めてきたことがあり、文化の土壌を共有しながら産業や人的交流が盛んに行われてきました。

memo



3 交通



平成16年4月に四国横断自動車道・西予宇和ICが開通しました。県都松山からの所要時間は約1時間。県南部の拠点として人・物の交流が活発です。

4 世帯数・人口



【世帯数】 18,335 世帯

【人口】 39,479人 男性:18,608人 女性:20,871人

※平成29年3月31日現在

5 市章



西予(ヨ)の文字を図案化したもので、青を基調に清らかな川の流れと青い空、青い字和海を表し、円で市民の和と交流の輪を表現しています。

6 市のシンボル



【花】
レンゲソウ



【木】
ブナ



【鳥】
ウグイス



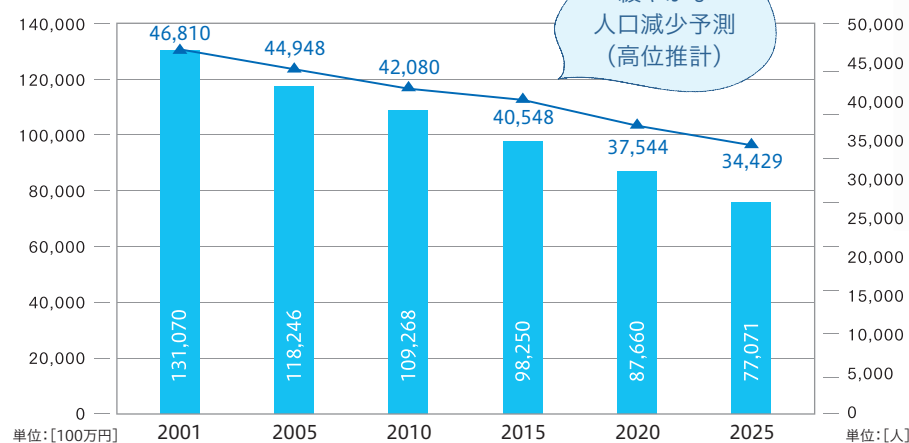
【魚】
アジ



【昆虫】
ホタル

市内総生産・人口の推移と将来予測

(出典: 第2次西予市総合計画)



緩やかな
人口減少予測
(高位推計)



人口減少を緩やかにし、市内総生産を維持していくために市は計画を策定しました。

次ページで紹介